

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 元 年 5月 31日

事業所名 こころ福祉サービスセンター 保護者等数(児童数) 31名 回収数 21 割合 67%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	6	2	1	○もう少し広いといいですね○人数に対して面積が狭いです○実際、あまり活動の様子を見たことがないのですからいません	○大阪府指導基準の1名当たり3m ² は満たしているが、児童の特性など配慮が必要な場合には室内に物品を置かないなど、パーテーションなどを設置して、活動内容や落ち着きたいスペースなどを設けて環境設備に努めている。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	5	1	1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	7	0	1	○ドアが急に閉じたら大変 ○出入口と使用している側の段差は気になる	○勝手口の使用を、利用者様にとっての利便性をふまえて使用していましたが、表玄関の使用を促していく
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	20	1	0	0		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	4	0	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	7	1	2	○平日の利用の中ではない様子○分りません	○青少年センターの活動として、毎月第三土曜日に『英語で歌おう』と題した活動をゴスペルシンガーの講師を招いて、当法人が主催して地域の小中学生に案内して、一緒に活動する機会を設けている。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	21	0	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	0	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	10	1	1	○分りません	○年に一度、保護者参加型の法人全体での保護者会「こころ夏祭り」を行い、児童の活動の様子などをスライドショーで紹介するなど、保護者の顔が見える形で連携支援する機会を作っている。また季節行事など保護者参加型の行事や研修を企画している。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	2	0	1	○苦情ではないが駐車場に大きい車が止まっていると、駐車しにくく、気を使う○今までそういうことがなかったので分りません	○今回頂いたご意見を法人全体で共有し、車両で来所される利用者様の駐車への誘導を徹底する。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	1	0	0		
	14	個人情報に十分注意しているか	21	1	0	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	3	0	0		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	3	0	0		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1	0	0		
	18	事業所の支援に満足しているか	20	1	0	0		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。